

令和2年8月1日

ミニバスケットボール部保護者の皆様

船橋市立船橋小学校

校長 筒井 道広

ミニバスケットボール部 指導者一同

練習試合の再開に当たっての活動指針

盛夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動と部活動にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から2月より休止してきた対外試合を再開いたします。再開にあたり、感染防止策をたてましたので、ご確認ください。

記

○対外試合再開にあたり以下の対策をとる。

(1)従来の感染症予防対策を引き続き徹底する。

- ①必ず会場校に入る前に顧問が体温とその日の調子を把握しておく。
- ②本校会場の場合は体育館に入る前に、相手校の全員（顧問、保護者を含む）の検温を非接触型体温計を用いて行う。
- ③会場校到着後は速やかに手洗いと消毒を行う。
- ④試合の時間以外はマスクの着用を徹底する。（熱中症予防のために外すことは可）
- ⑤更衣室は十分な距離を確保できる規模の部屋を設け、更衣室内での密を避ける。
- ⑥試合で使用したボールやタイマー、椅子などは使用后、消毒を行う。

(2)当面の間、感染のリスクが高い飲食を避けるために対外試合は半日のみとする。

(3)移動時の感染予防のために対戦校は市外のチームを避け、近隣の小学校を選定する。

(4)移動の際には密を避け、可能な限り徒歩で行う。

公共交通機関を使う際には、短時間の乗車時間（20分程度）で到着する会場校を選ぶ。

また、子供たちの乗車する車両を分散して密にならないよう配慮する。

なお、保護者の引率のもと現地集合、現地解散していただいても構いません。

（その際に他者の子を同乗させることは行わない）

(5)体育館にいる人数を減らすために以下の対策をとる。

- ①原則、試合に連れて行く選手はベンチに登録できる最大数の15人までとする。
（体育館の規模によって人数が変更になることもあります。）
- ②体育館に入る保護者の数を制限する。（例：引率2人、ビデオ撮影1人 など）
- ③練習試合は船橋小と相手チームを含め2～3チームで行うものとする。

【最後に】

船橋市や千葉県のガイドラインに則り、対外試合を再開する予定ですが、今後の感染状況によって対外試合の日程や内容が変更になる場合もあります。また、最大限の対策を講じ、感染症予防に努めて参りますが、参加するかどうかの判断は各ご家庭でお願いいたします。

今後の感染状況は不鮮明ではありますが、指導者一同、頑張っている子供たちを精一杯支えていきたいと思っておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。